

平成 29(2017)年 6 月 3 日

初～高等部 児童・生徒及び保護者の皆様へ

ニューヨーク補習授業校
校 長 青木 正彦

第63回 青少年読書感想文全国コンクール募集

標記の件について、本年度も青少年読書感想文全国コンクールの要項が発表されましたので、下記のとおりご案内いたします。読書をして感動したこと、考えたこと等をもとに自分の気持ちを書きつづってみませんか。

多くの皆さんの応募を期待しています。(自由参加です。)

言 己

- 1 主 催 (社)全国学校図書館協議会・毎日新聞社
- 2 後 援 内閣府・文部科学省
- 3 協 賛 サントリーホールディングス株式会社
- 4 趣 旨 ◇子供や若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ・すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
◇より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをおして、豊かな人間性や考える力を育む。
更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

5 応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで(1997年4月2日以降に出生の者)とします。

応募者の在籍する校種等により、応募を次の5部10区分とします。

- | | | |
|---------------------|------|------|
| ①小学校低学年の部(小学校1・2年生) | 自由読書 | 課題読書 |
| ②小学校中学年の部(小学校3・4年生) | 自由読書 | 課題読書 |
| ③小学校高学年の部(小学校5・6年生) | 自由読書 | 課題読書 |
| ④中学校の部 | 自由読書 | 課題読書 |
| ⑤高等学校の部 | 自由読書 | 課題読書 |

6 対象図書

- ① 自由読書【自由に選んだ図書】フィクション、ノンフィクションを問いません。
※ 教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および主催者の指定した図書は対象としません。
- ② 課題読書【主催者の指定した図書】
※ 同一部内における学年指定はありません。
※ 各地区校の貸し出し用図書として数冊購入を予定しておりますので、入荷時期や入荷冊数等につきましても、別途各地区校の保護者会(図書委員)から連絡があると思います。ただし、購入冊数は限られていますので、じっくり取り組みたい方は、個人での購入をお奨めします。

7 用紙・字数

- (1)原稿用紙使用のこと。原稿用紙は各自で準備し、縦書きで自筆してください。使用する原稿用紙の種類などは問いません。NY補習授業校ホームページからも原稿用紙がダウンロードできますのでご利用ください。

(2)字数は次の通りです。

小学校低学年(1・2年生)の部	本文 800字以内
小学校中学年(3・4年生)の部	本文1200字以内
小学校高学年(5・6年生)の部	本文1200字以内
中学校・高等学校の部	本文2000字以内

(3)句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所は字数として数えます。

(4)題名・学校名・氏名は、字数として数えません。

8 応募作品

- (1)応募作品は日本語で書かれた作品に限ります。
- (2)応募作品は自由読書、課題読書それぞれに1人1編ずつ応募できます。
- (3)応募はオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似のコンクールとの二重応募は認めません。
- (4)入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。
- (5)入賞・入選作品の著作権・出版権は主催者に帰属します。

9 作品提出

- (1)事務所で一括して日本に送付しますので、担任の先生に提出してください。
- (2)作品は自筆のものを提出してください。(コピー・ワープロは不可。自筆不可能の場合は理由を添えて下さい。)
- (3)必要事項を応募票に記入し、作品の1番上の右肩部分に合わせて、作品といっしょにとじて下さい。

10 応募締め切り

平成29(2017)年 8月19日(土)担任に提出

11 入賞発表

平成30(2018)年2月「毎日新聞」「毎日小学生新聞」「学校図書館」および「学校図書館速報版」紙上に掲載されると同時に、本校宛に通知されます。

12 表彰

全国コンクールにおいて、各部ごとに個人賞及び学校賞が贈呈されます。
・最優秀作品 ・優秀作品 ・優良作品 ・奨励作品 ・入選作品

13 表彰式

平成29(2017)年2月上旬、最優秀、優秀、優良作品の入賞者本人と在籍校の学校代表および奨励作品・入選作品の代表者、読書感想文推進大賞入賞の学校代表を招待して、東京で表彰式を行います。
(国外在住の入賞者については旅費の一部を負担します。)

14 氏名等の公表について

コンクールに応募された方の氏名・学校名・学年・感想文の題名・対象図書名および作品は毎日新聞社および全国学校図書館協議会・都道府県市区町村図書館協議会の刊行物・ホームページで公表することがあります。

15 青少年読書感想文全国コンクール入賞作品集への掲載について

青少年読書感想文全国コンクールで入賞・入選した作品は、原則として毎日新聞社発行の「考える読書」に掲載されます。

16 応募票記入に当たっての注意事項 ※応募票はホームページからダウンロードしてください。

- (1)応募票は応募者本人、または保護者が記入してください。
- (2)項目全てについて、分かりやすく楷書で記入して下さい。(記入もれは失格となる場合もあります)
- (3)点線部分で切り取り、作品の1番上の右肩部分に合わせて、作品といっしょにとじてください。
- (4)応募区分欄には、自由読書・課題読書のどちらかを丸で囲んでください。
- (5)保護者の方は、必ず応募票の点検をお願いいたします。
- (6)小低…小学校低学年の部、小中…小学校中学年の部、小高…小学校高学年の部、の意味です。